

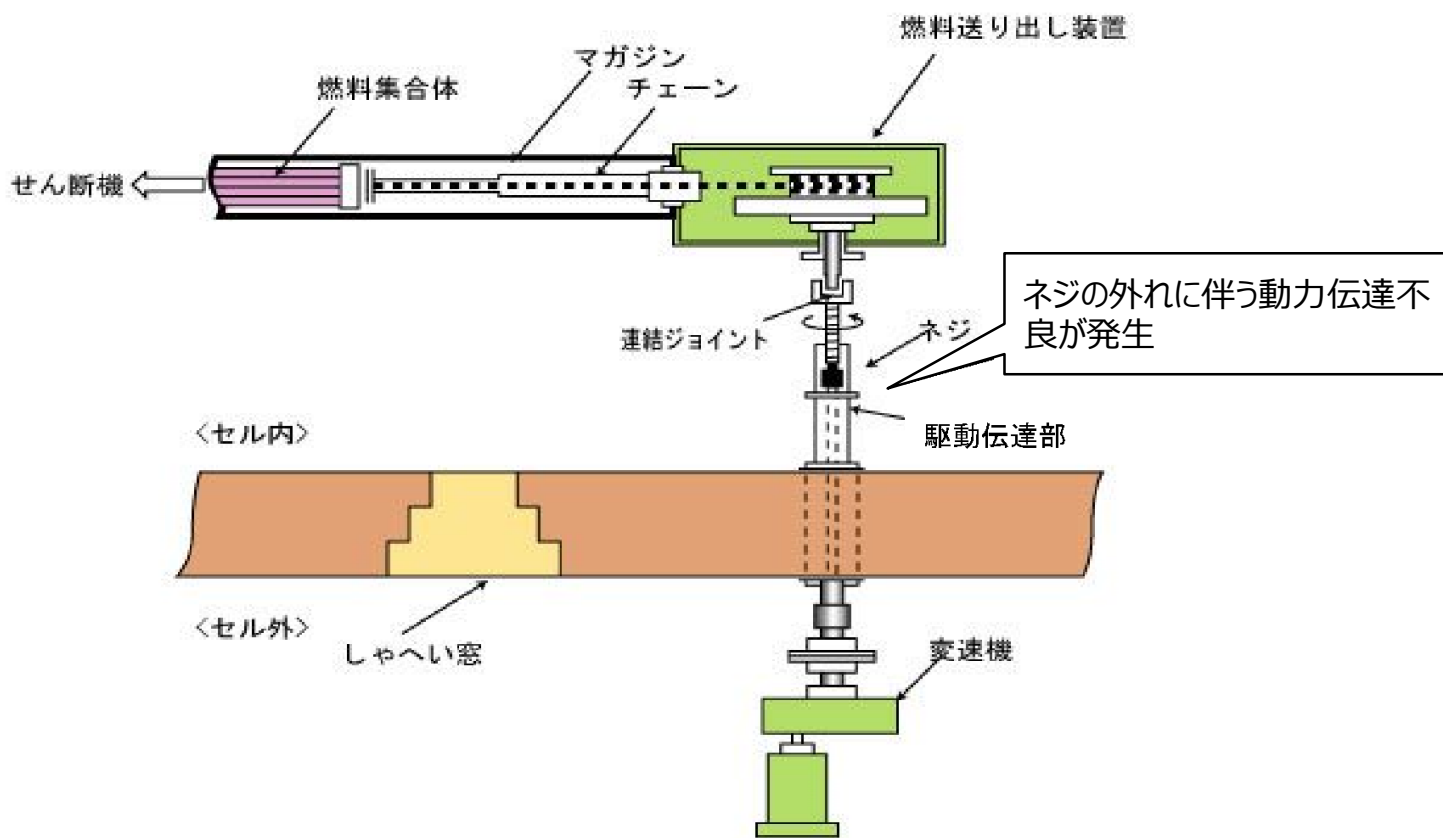
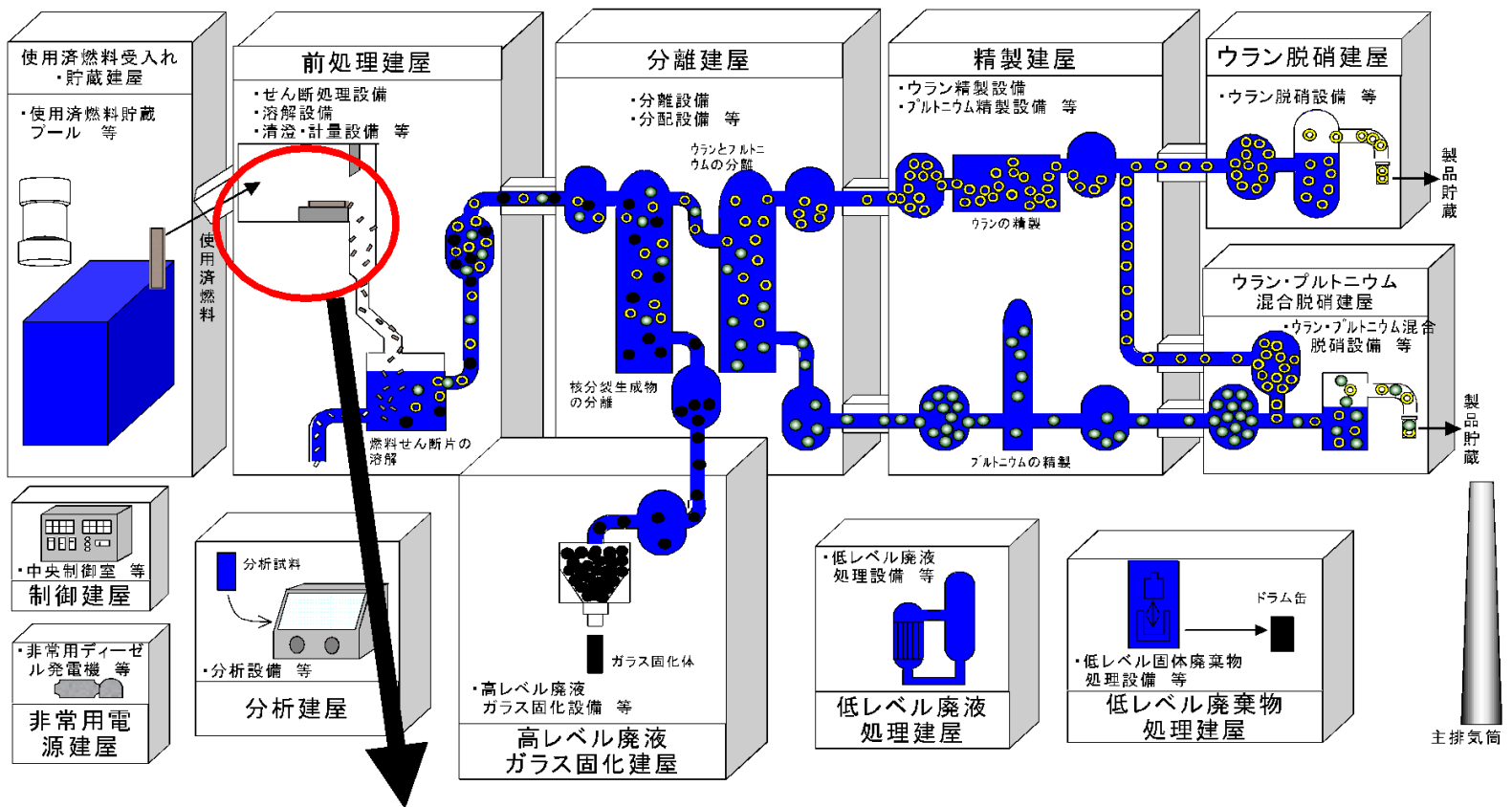
4. トラブルとその対応事例

4－1. 発生が想定される軽微なトラブル事例

事象分類別（C. 機器動作不良）

3-16. せん断機における燃料送り出し装置駆動伝達部の動作不良																	
事象の概要																	
(1)発生場所：機器		前処理建屋：せん断機															
(2)設備の概要		使用済燃料を硝酸で溶解するために、燃料集合体を切断し、数 c m程度の小片にする装置。せん断刃により、燃料集合体を押し切る。															
(3)発生の状況		せん断機の運転中															
(4)概要		燃料送り出し装置のチェーンにモータの駆動力を伝えるための駆動伝達部の作動不良に伴う燃料集合体の押出し不良。															
(5)原因		運転を継続するなかで偶発的に発生する駆動伝達部のネジの外れ。															
事象による影響																	
(1)工場外への影響		工場外への影響は生じない。 放射性物質を除去するフィルタ等を有する前処理建屋換気設備が稼働しているセル内での事象およびそれに伴う復旧作業であり、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。なお、本事象は放射性物質の漏えいを伴うものではない。															
(2)安全性への影響		安全上の問題は生じない。 せん断機の燃料送り出し装置の駆動伝達部の故障によりせん断を停止するため、これ以上事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。															
(3)作業員への影響		作業員への影響は生じない。 外れたネジの取り付け等の作業は、セル外からの遠隔作業であり、作業員への影響は生じない。															
(4)他工程への影響		下流の工程の運転に影響が生じる。 せん断機の停止に伴い、溶解槽以降の工程の運転に影響が生じる。さらに下流の分離建屋以降の工程は、前処理建屋に設置されている一時的な貯留槽(計量後中間貯槽)の残液量で運転継続の可否を判断する。															
対応の概要		1.せん断機の燃料送り出し装置の駆動伝達部のネジの外れを確認する。 2.定められた保修作業手順に従って、保修を行う。 3.定められた操作手順に従い、運転を再開する。															
公表区分		毎月集約して月 1 回公表（ホームページへ掲載）															
連絡区分*		<table><tr><th colspan="3">トラブル情報</th><th colspan="3">運転情報</th></tr><tr><td>A 情報</td><td>B 情報</td><td>C 情報</td><td>ごく軽度な機器故障</td><td>清掃・調整等で復旧可能な機器停止等</td><td>不適合等</td></tr></table>				トラブル情報			運転情報			A 情報	B 情報	C 情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等
トラブル情報			運転情報														
A 情報	B 情報	C 情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等												

事象概要



復旧方法

清掃や調整により復旧

トラブル等に伴う設備への影響範囲

影響の範囲の設備を停止して復旧

